



# 新しいクラス、先生、友達との 生活がスタートしたよ！

4歳児 すみれ組

2024・4・30

担任：大澤 知可子

新しいお友達♡  
よろしくね！



すみれ組での生活が始まり、一か月。新しく迎えた友達とも少しずつ打ち解け、クラスや園庭のあちらこちらから楽しそうな声が聞こえてきます。時には、泣いたり、怒ったりする声も聞こえますが、そこは子どもたちの学びどころ！自分の思い通りにならない経験から、相手にも思いがあることに気付いたり、自分の気持ちを言葉で伝えることの大切さを学んだりする機会と捉え、丁寧に関わっていきます。

## 【4～5月のねらい】

新しい生活の仕方が分かってきて、自分のことは自分です。

好きな遊びを見付け、保育士や気の合う友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。



## お気に入りの遊びを見付けたよ！

～たくさんの春の自然に触れています～

お気に入りの遊びを見付け、外ではたくさんの春の自然に関わって遊んでいる子どもたち。図鑑を見ながら園庭の草花や生き物を探したり、散歩で園外の春を見付けたりしています。

色水遊びでは、年長さんの真似をしながら遊び方を覚え、黙々と色水を作ったり、作り方が分からない友達に声を掛けて手伝ってあげたりする姿があります。



来て来て！ここにもお花があるよ♪  
違うお花だけど、同じ黄色だね。



先生にタンポポの指輪を作ってもらったよ♡

ダンゴムシは植木鉢の下に  
って図鑑に書いてあるよ！



順番に見ていこう！  
ここにいないかな～？



お散歩で見付けたタンポポの綿毛に  
ふう～と息を吐いたら  
たくさんの綿毛が飛んでった！

お花と水を入れると作れるよ！  
やってあげる？



タンポポで黄色のジュースを  
作ろうと思ったのに、  
緑色になっちゃったよ～



ダンゴムシ、  
出てくるかなあ？



コンクリートも  
食べるって！！



霧吹き当番！  
お世話するの  
楽しいな♪

“ダンゴムシ”に興味があり、探したり、観察したりすることを楽しんでいた子どもたち。みんなで話し合い、すみれ組で飼育することになりました。図鑑を見ることで、飼い方や必要なものが分かり、自分たちで枯れ葉や石を用意する姿があります。

また、霧吹きで土を湿らせてあげる必要があることを知り、当番を決めて毎日交代しながらお世話をしています。ダンゴムシが土の上に出てきたり、動いたりしていると嬉しそうに友達や先生に報告し、じっと観察することを楽しんでいます。



## 郷土愛の芽生え ～熊野の長藤～

23日（火）は、ばら組の友達に手をつないでもらい、民生委員の皆さんに見守られながら、熊野の長藤見学に出掛けました。長距離の散歩でしたが、道路の隅を歩いたり、手を挙げ、左右を確認してから道路を渡ったりと、交通教室で教えてもらったことを思い出しながら安全に行ってくることができましたよ。民生委員さんに「頑張って歩いたね」と褒められ、嬉しそうな子どもたちでした♪

民生委員の春田さんのお宅でお茶休憩♪



社会生活との  
関わり

手が届きそう！  
紫とピンクと白の花があるよ。



フワフワしているよ！  
匂いはするかな～？



いい匂いがする～♪

自然との  
関わり・  
生命尊重

棚一面に吊り下がる長藤をキラキラとした目で嬉しそうに見ていた子どもたちでした。

また、民生委員の春田さんのお宅でいただいた“柏の葉”は、触ってフワフワの感触を確かめたり、匂いを嗅いだりしました。柏餅の葉っぱが木になっているのを初めて見た子も多いのではないのでしょうか。五感を通して感じる本物体験・・・『一見は百聞にしかず』ですね！